

外郭団体の評価に係る基本調書

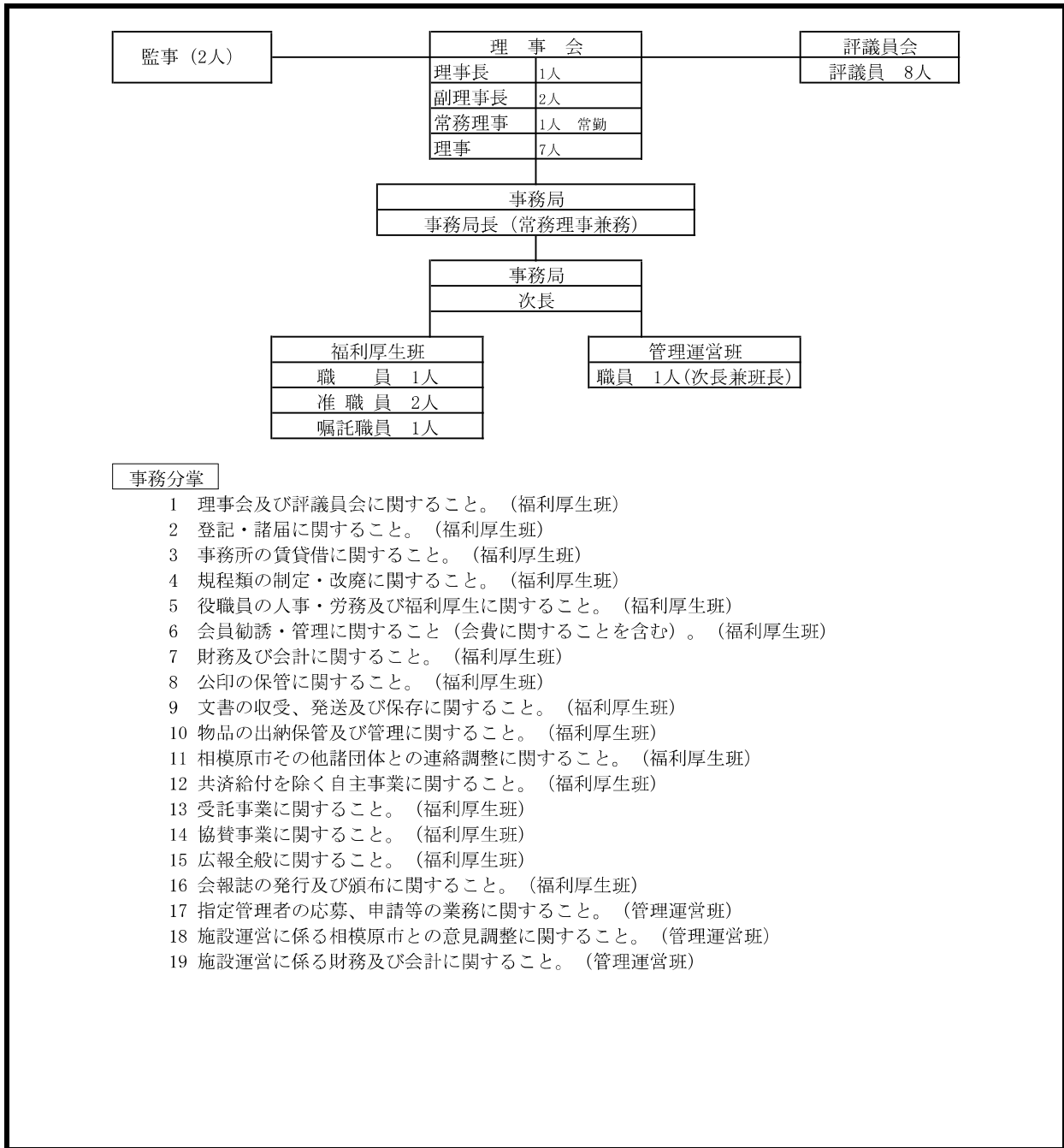
<団体の概要>

団体名	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター						
所在地	相模原市緑区西橋本5丁目4番20号						
設立根拠	整備法第44条						
設立年月日	昭和43年 7月1日 相模原市勤労者互助会発足 昭和57年10月 1日 相模原市中小企業共済会に改称 平成 2年 4月 1日 財団法人相模原市中小企業勤労者福祉サービスセンター設立 平成24年 4月 1日 公益財団法人へ移行						
設立者	任意団体の「中小企業共済会」、相模原市						
市所管課	環境経済局 経済部 産業支援・雇用対策課						
基本財産	市の出資額	80,000	千円	主 市 な 出 資 者 の	名称	出資額(千円)	出資率
	200,000	千円	出資率		40.0	%	中小企業共済会
設立目的	相模原市内の企業に勤務する勤労者と事業主及び相模原市内に居住し市外の企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者等の福祉の向上を図り、もって産業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的とする。						
事業内容	1 勤労者等の生活の安定に資する事業 2 勤労者等の健康の維持増進に資する事業 3 勤労者等の自己啓発に資する事業 4 勤労者等の財産形成に資する事業 5 勤労者等の余暇活動に資する事業 6 勤労者等の生涯生活の安定に資する事業 7 勤労者等の活動を支援する施設に係る管理運営事業 8 その他センターの目的を達成するために必要な事業						

<人員配置>

役員	人数	常勤理事	1	非常勤理事	10	常勤監事	0	非常勤監事	2	
	内市退職職員数	常勤理事	1	非常勤理事	0	常勤監事	0	非常勤監事	0	
	任期	理事は2年、監事は2年、再任可								
	常勤役員平均報酬	4,673千円								
評議員	人数	評議員	8							
	内市退職職員数	評議員	0							
	任期	4年、再任可								
職員	人数	令和6年度	正規職員	5	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	1	合計	6
		令和5年度	正規職員	6	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	11	合計	17
		令和4年度	正規職員	7	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	11	合計	18
	給与体系	団体独自			目標管理型評価に基づく給与体系					
		正規職員平均給料	3,456千円			正規職員平均手当	2,670千円			
		正規職員平均年齢	54歳							
		正規職員年齢構成	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60~65歳	66歳以上	
			0人	0人	0人	0人	4人	0人	0人	
		正規職員役職構成	係員級	係長級	課長補佐級	課長級	参事級	部長級		
			2人	0人	1人	1人	0人	0人		
	採用方法	公募により採用								

<組織及び分掌事務>



<人材育成>

研修	実施回数	令和6年度	46	令和5年度	39	令和4年度	46
	受講人数	令和6年度	107	令和5年度	100	令和4年度	153
	主な研修の名称	公益法人制度改革に関するセミナー、広報媒体作成セミナー等					
職員評価	評価制度の有無	有					
	評価の主な視点	個人の業務に応じて年度当初に設定した目標に対する業績評価					
その他	その他実施していること	事務改善等に係る提案の奨励					

<情報発信>

情報紙	発行の有無	有					
	名称	会報「あじさいメイツ」					
	発行部数	令和6年度	84,000	令和5年度	84,000	令和4年度	84,000
	主な掲載内容	実施している福利厚生事業の案内、事業結果報告等					
	ターゲット層	会員及び相模原市内在住、在勤の勤労者、一般市民					
ホームページ	開設の有無	有					
	主な掲載内容	実施している福利厚生事業の案内、事業結果報告等					
	ターゲット層	会員及び相模原市内在住、在勤の勤労者、一般市民					
	URL	https://www.ajisaimeitsu.or.jp/					
SNS	開設の有無	有					
	開設しているSNS	X（旧Twitter）（アカウント名：@ajisaimeitsu）					
	主な掲載内容	実施している福利厚生事業の案内、事業結果報告等					
	ターゲット層	会員及び相模原市内在住、在勤の勤労者					
その他	その他実施していること	登録メール（事業所、会員）への相模原市主催の催し物等の情報発信					

<保有施設の状況>

施設の保有の有無	無
----------	---

<経営計画>

計画の策定	有
計画の名称	第4次勤労者福祉推進計画（あじさいメイツ・プラン2028）
計画期間	2021年度から2028年度の8年間
団体の役割・使命	相模原市内の企業に勤務する勤労者と事業主及び相模原市内に居住し市外の企業に勤務する勤労者並びに勤労者等の家族及び市民に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者等の福祉の向上を図り、もって産業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的とする。
団体の将来あるべき姿	総合的な福利厚生事業の展開によって、働く人の「生きがいを感じられる充実した生活」の実現と「企業価値」を向上（最大化）させることにより、地域産業の発展に貢献するため、多様化するニーズへの対応、地域に密着した独創性のある事業の推進、持続可能な団体運営により満足度の高いサービスを提供する。
主な内容	経営計画の基本目標を達成するために、課題である「変化する労働環境への対応」「事業のスクラップ&ビルド」「広報活動の充実」「会員拡大の推進」「組織運営体制の充実」「安定した財政運営」の実現に向けた基本方針を定め、定款に定める8つの事業目的ごとに実施計画を定めている。2024年度（令和6年度）には、前期4年間の計画の検証や会員、事業所アンケートの結果に基づき、財政計画を含め、2025年度（令和7年度）からの後期4年間の計画の見直しを行った。

<主な実施事業>

事業名称		勤労者及びその家族等を対象とした勤労者福祉事業
区分		公益 自主
確定事業費(千円)		114,871千円（令和6年度決算）
事業説明	内容	「余暇活動」や「健康の維持増進」、「自己啓発」、「地域に密着した事業」など、働く人の総合的な勤労者福祉事業を実施している。2024年度（令和6年度）は事業主と会員のニーズを把握することにより良いサービスの提供ができるよう、アンケート調査を実施した。
	成果	令和6年度は延べ約12万2千人がサービスを利用し、相模原市の施策である「ワーク・ライフ・バランスの実現や働く人々の福利厚生の実現など、勤労者福祉の向上」に寄与している。
	課題	社会情勢や会員ニーズ等を参考に、より利用しやすいサービスメニューの構築が必要である。

事業名称		相模原市立勤労者総合福祉センター管理・運営
区分		公益 自主
確定事業費(千円)		2,250千円（令和6年度決算）
事業説明	内容	指定管理者事業の終了に伴い2024年度（令和6年度）は、残務の整理と新たな指定管理者に対する引継ぎ業務を行った。
	成果	新たな指定管理者が円滑に業務が進められるよう、業務の引継ぎを行った。
	課題	令和11年度以降の指定管理者事業の申請について検討が必要である。

事業名称		共済給付事業
区分		収益 自主
確定事業費(千円)		51,653千円（令和6年度決算）
事業説明	内容	相互扶助（共済事業）として、会員やその家族などに結婚や入学、死亡、入院などの慶弔やお見舞いの事由が発生した場合、事由に応じた給付金を支給している。
	成果	共済給付事業は、当財団が実施する勤労者福祉事業の相互扶助の根幹をなすものであり、約4千人の会員に対して慶弔やお見舞いを事由とした給付を事業主に代わって行っている。令和5年度に収支相償を目指し、価値観の多様化や会費に対する支出割合を考慮した給付額等の見直しを計画より前倒しして実施した結果、事業費が減少し、2024年度の決算では残額を基金に積み増すことが可能となった。
	課題	あじさいメイツ・プラン2028の後期計画で見直しを図った基金の最低保有額の達成に向けて、継続的に積み増しを実施する必要がある。

<団体運営に対する考え方>

外郭団体としての必要性、役割	
当財団が実施する「勤労者福祉事業」は、相模原市が本来実施すべき施策であり、平成2年の財団法人設立以来一貫して地域に密着した総合的な勤労者福祉事業を市に代わって推進している。当財団が果たしてきた機能は「行政の補完機能」であり、加えて、ワーク・ライフ・バランスや勤労者の子育てや介護支援に関する事業を実施することにより「行政支援機能」も担っている。	
公益的使命の達成について	
○現状と将来のあるべき姿	
総合的な福利厚生事業の展開によって、働く人の「生きがいを感じられる生活」の実現と「企業価値」を向上（最大化）させることにより、地域産業の発展に貢献する。そのため、多様化するニーズへの対応、地域に密着した独創性のある事業の推進、持続可能な団体運営により満足度の高いサービスを提供していく。	
○今後の取組	
団体	「変化する労働環境への対応」「事業のスクラップ&ビルド」「広報活動の充実」「会員拡大の推進」「安定した財政運営」「組織運営体制の充実」と、あじさいメイツ・プラン2028の見直しで新たに追加した「公益法人制度改革への対応」を合わせた7つの課題を解決すべき基本方針と定め、具体的な実施計画に基づき、将来のあるべき姿を達成する。
所管課	実施計画に基づく取組みを支援するとともに、満足度の高いサービスが提供できるよう必要に応じて助言・指導していく。
事業の再整理・重点化について	
○現状と将来のあるべき姿	
勤労者の働き方改革や子育て支援、介護支援が重要視される現在、働きやすい環境の整備の必要性が高まっている。また、メンタルヘルスを含めた健康の維持管理の重要性も高まっている。「総合的な福利厚生」の充実には「ワーク・ライフ・バランスの推進」や「働く人々のゆとりある生活の応援」に欠かせない施策であり、相模原市の勤労者福祉の施策を推進する組織として当団体が担う役割はさらに増すものと考えられる。	
○今後の取組	
団体	相模原市と連携を図り、働き方改革や就労人口の減少に対応した総合的な福利厚生事業を展開、発展する。
所管課	労働環境の変化や多様化するニーズに対応できるよう、団体が事業の見直しなどを進めて行くにあたり、緊密に連携を図りながら、必要な支援を行っていく。
組織について	
○現状と将来のあるべき姿	
事業実施の安定性、持続性を確保するために技術的能力を継承していける組織体制の充実を図る必要がある。また、利用者の利便性と事務局の効率化を推進するためのシステム導入を図る必要がある。	
○今後の取組	
団体	職員採用や人材育成による職員のスキルアップを計画し、持続可能な運営体制の充実を図るとともに、システム導入に向け、具体的な取組みを実施する。
所管課	職員募集時の広報など採用活動への協力や、人材育成に資する情報等の提供について、適時実施していく

財政状況の改善について	
○現状と将来のあるべき姿	
事業基金の積極的な活用を視野に入れた中で、時代の変化に伴う会員ニーズの変化やインターネットなどのIT技術の進展、勤労者の健康維持の充実などに対応するために事業を見直し、サービスの充実を図ってきた。その結果、収支が均衡しない状況が継続していたが、あじさいメイツ・プラン2028に基づき、令和4年度から健診事業の受益者負担の見直し、令和5年度には宿泊助成事業や共済給付事業の見直しを実施することにより収支の均衡が図られた。今後は、会員ニーズに基づく実施事業の検討や利用者の利便性と事務の効率化を図るためWeb、ICTの活用推進に努めていく。	
○今後の取組	
団体	安定的な財団運営を継続するため、会員ニーズに基づく実施事業の検討や見直しを行いながら、利用者の利便性と事務の効率化を図るためのシステム改修を推進する。
所管課	引き続き応分の財政支援を行うとともに、団体が行う各種の取組みについて必要な支援を行うていく。

<今後の方向性>

経営上の課題	団体	「変化する労働環境への対応」「事業のスクラップ&ビルド」「広報活動の充実」「会員拡大の推進」「安定した財政運営」「組織運営体制の充実」「公益法人制度改革への対応」が課題である。
	所管課	あじさいメイツ・プラン2028で掲げている上記の課題に取り組む。
今後の取組	団体	あじさいメイツ・プラン2028の基本目標を達成させるため、基本方針を定め、実施計画や財政計画、年度ごとの事業計画に基づき具体的な取組みを実施しているところである。2024年度（令和6年度）には、前期4年間の計画の検証や会員、事業所アンケートの結果に基づき、財政計画を含め、2025年度（令和7年度）からの後期4年間の計画の見直しを行ったことから、公益法人制度改革への適切な対応など新たな課題に取り組み、魅力あるサービスを継続的に実施していく。
	所管課	引き続き収支の均衡化を図ることができるよう、各種計画の実施について必要な支援を行う。

外郭団体改革推進計画の進行管理シート

団体名	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター
-----	-------------------------

改革の方向性	外郭団体としての意義や使命の検証を行い役割や機能を明確にした上で、団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制を構築する
	引き続き経営効率化に取り組む
	既存事業の見直しに取り組む
	<p>◎勤労者福祉の更なる充実や総合的で強力な地域経済の振興・支援体制の構築に向け、市が明確にする団体及び市と他の産業支援機関の果たすべき使命や役割、機能を踏まえ、団体が他の産業支援機関との共同事業の実施などの連携を図りながら、市とともに必要に応じて他の産業支援機関との事務事業の移管や統合などを含めた検討を行い、団体の使命や役割、機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制を構築する。</p> <p>◎あじさいメイツ・プラン2028に基づき今後も安定した財政運営を続けられるよう、収支相償に向けた取組を引き続き推進する。</p> <p>◎変化する会員ニーズや労働、雇用環境に対応した魅力のある事業実施や既存のサービス内容の見直しに取り組むとともに、PR活動を行うことで会員拡大に努め、会費収入や福利厚生事業収入の増加につなげる。</p>

取組項目	団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の構築			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標	・新たな連携方策の検討、実施	・効率的・効果的な事業推進体制の検討	・効率的・効果的な事業推進体制の検討、調整	・効率的・効果的な事業推進体制の方針決定
取組内容（市）	・市や他の産業支援機関との新たな連携方策の検討、実施	・市が団体に求めることの整理 ・団体が担うべき役割や機能の再検証及び事業の評価、再整理 ・市や他の産業支援機関との役割・機能分担の検討、決定 ・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の検討	・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の検討、調整	・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の方針確定
取組内容（団体）	・市や他の産業支援機関との新たな連携方策の検討、実施	・市や他の産業支援機関との新たな連携方策の検討、実施 ・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の検討	・市や他の産業支援機関との新たな連携方策の検討、実施 ・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の検討、調整	・市や他の産業支援機関との新たな連携の実施 ・団体の使命や役割・機能を果たすために最も適した効率的・効果的な事業推進体制の方針決定
実績（市）	・市と団体の役割や機能の検討及び整理について意見交換を行った。 ・「認定取得企業支援事業委託」を行った。			
取組内容実績（市）	・市と団体の役割や機能の検討及び整理について意見交換を行った。 ・会員拡充に繋がる連携を行った。			
実績（団体）	・所管課と団体の役割や機能の検討及び整理について意見交換を行った。 ・他の産業支援・雇用対策課支援機関とは会員拡大などの事業で連携を推進した。			
取組内容実績（団体）	・所管課と団体の役割や機能の検討及び整理について意見交換を行った。 ・他の産業支援・雇用対策課支援機関とは会員拡大などの事業で連携を推進した。			

取組項目	収支相償に向けた取組及び安定した財政運営			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	安定的な財政運営	安定的な財政運営	安定的な財政運営	安定的な財政運営
取組内容	・あじさいメイツ・プラン2028に基づく収支相償に向けた取組の実施	・あじさいメイツ・プラン2028に基づく収支相償に向けた取組の実施	・あじさいメイツ・プラン2028に基づく収支相償に向けた取組の実施	・あじさいメイツ・プラン2028に基づく収支相償に向けた取組の実施
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・経常比率が107%に上昇した。 ・管理費、人件費率が減少している。 			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> ・会員事業所及び会員に対し、今後の事務やサービス内容の改善に対して実施したアンケート調査に基づきプランの見直しを実施し、後期4年間の計画を策定した。 ・あじさいメイツ・プランに基づき、前倒しして共済給付金や宿泊助成の見直しを行った。 ・ICTの推進による事務の効率化や事業の見直しを図り、時間外勤務が減少し、人件費を削減することが出来た。 			

取組項目	魅力ある事業の提供と周知による会員拡大の推進 (令和4年度末会員数19,881人)			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	会員数20,000人	会員数20,000人	会員数20,000人	会員数20,000人
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいメイツ・プラン2028に基づき年度毎の加入促進計画を策定 ・効果的な会員勧誘活動の推進 ・会員ニーズや変化する労働、雇用環境に対応した事業の実施、検証、見直し検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいメイツ・プラン2028に基づき年度毎の加入促進計画を策定 ・効果的な会員勧誘活動の推進 ・会員ニーズや変化する労働、雇用環境に対応した事業の実施、検証、見直し検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいメイツ・プラン2028に基づき年度毎の加入促進計画を策定 ・効果的な会員勧誘活動の推進 ・会員ニーズや変化する労働、雇用環境に対応した事業の実施、検証、見直し検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・あじさいメイツ・プラン2028に基づき年度毎の加入促進計画を策定 ・効果的な会員勧誘活動の推進 ・会員ニーズや変化する労働、雇用環境に対応した事業の実施、検証、見直し検討
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度末会員数19,659人 ・新規に44事業所443人加入 ・事業主（回答率28.4%）、会員（回答率12.6%）アンケート調査を実施 			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> ・加入促進計画に基づき勧誘活動を実施した。 ・会員事業所及び会員に対し、今後の事務やサービス内容の改善に対して実施したアンケート調査に基づきあじさいメイツ・プラン2028の見直しを実施し、後期4年間の計画を策定した。 			

取組項目	人材育成の強化、計画的な職員採用、雇用環境の見直し			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	安定的で持続可能な組織運営体制の充実	安定的で持続可能な組織運営体制の充実	安定的で持続可能な組織運営体制の充実	安定的で持続可能な組織運営体制の充実
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・配置転換や世代交代を加味した計画的な人材育成や職員採用 ・職員のスキルアップや経営感覚の養成等に繋がる研修等の充実 ・職員評価制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置転換や世代交代を加味した計画的な人材育成や職員採用 ・職員のスキルアップや経営感覚の養成等に繋がる研修等の充実 ・職員評価制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置転換や世代交代を加味した計画的な人材育成や職員採用 ・職員のスキルアップや経営感覚の養成等に繋がる研修等の充実 ・職員評価制度の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置転換や世代交代を加味した計画的な人材育成や職員採用 ・職員のスキルアップや経営感覚の養成等に繋がる研修等の充実 ・職員評価制度の実施
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人材育成を目的に研修を受講 ・評価制度の継続 			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> ・育成面談を行うことで各自の目標設定を行い、目標管理型の評価制度を実施した。 ・財団運営や実施事業に有益な研修に積極的に参加した。 			

外郭団体の財政状況調書（公益法人版）

団体名	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター
-----	-------------------------

単位：千円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
経常収益		280,673	282,564	283,292	285,555	189,923	
経常費用		313,010	291,498	320,927	285,936	177,359	
	公益目的事業費	215,399	207,048	214,946	215,515	117,121	
	収益事業費	77,711	66,814	87,897	54,123	52,693	
	管理費	20,119	17,937	18,379	16,600	7,545	
当期経常増減額		-32,337	-8,935	-37,635	-382	12,563	
収益合計		280,673	282,564	283,292	285,555	189,923	
費用合計		313,010	291,498	320,927	285,936	177,359	
	人件費	79,166	76,593	79,451	81,876	40,762	
当期一般正味財産期首残高		581,630	551,343	542,389	504,733	504,332	
当期一般正味財産期末残高		551,343	542,389	504,733	504,332	516,875	
当期一般正味財産増減		-30,286	-8,955	-37,655	-402	12,543	
当期指定正味財産増減		0	0	0	0	0	
貸借対照表	資産	流動資産	48,039	53,891	53,664	65,727	59,931
		固定資産	538,134	521,417	485,022	475,558	472,694
		資産合計	586,173	575,308	538,687	541,285	532,625
	負債	流動負債	34,830	32,919	33,953	36,953	15,750
		固定負債	0	0	0	0	0
		負債合計	34,830	32,919	33,953	36,953	15,750
	正味財産	基本金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
		当期正味財産増加額	-30,286	-10,865	-37,655	-402	12,543
		正味財産合計	551,343	542,389	504,733	504,332	516,875
	負債・正味財産合計	586,173	575,308	538,687	541,285	532,625	
市の援助・市費受入状況	補助金	51,578	45,798	37,552	37,770	32,700	
	事業費	36,224	32,700	33,113	32,700	32,700	
	管理費	24	0	0	0	0	
	<small>指定管理料等維持費支援事業</small>	15,330	13,098	4,992	5,070	0	
	交付金	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	
	委託料（指定管理料含む）	61,249	57,614	57,277	58,015	1,141	
安全性	自己資本比率	94.1%	94.3%	93.7%	93.2%	97.0%	
	流動比率	137.9%	163.7%	158.1%	177.9%	380.5%	
	固定比率	97.6%	96.1%	96.1%	94.3%	91.5%	
	固定長期適合率	97.6%	96.1%	96.1%	94.3%	91.5%	
	経常比率	89.7%	96.9%	88.3%	99.9%	107.1%	
効率性	管理费率	7.2%	6.3%	6.5%	5.8%	4.0%	
	人件费率	28.2%	27.1%	28.0%	28.7%	21.5%	
自立性	市への財政依存度	40.2%	36.6%	33.5%	33.5%	17.8%	
収益性	総資本経常利益率	-5.9%	-1.6%	-7.5%	-0.1%	2.4%	
	その他						
	公益目的事業比率	68.8%	71.0%	67.0%	75.4%	66.0%	
	収益事業比率	24.8%	22.9%	27.4%	18.9%	29.7%	